

質問 No.	頁	項目	質問内容	回答
1	2	調査条件と検証方法	検証は、令和5年の8月から9月に予定されている音調漏水調査結果との比較になるのでしょうか。	ご認識の通りです。
2	3	調査条件と検証方法	福岡市から提供可能なデータについて、市全域のデータを提供いただくことは可能でしょうか。福岡市の地域特性に特化した推定モデルを作ることを予定しています。	本市から提供するデータについては、市全域のデータを提供予定としております。
3	3	調査条件と検証方法	配管図は、GIS（Shape）形式で提供可能でしょうか。また、配水管のみか、給水管も含まれるのかご教授願います。	配管図データについては、Shape形式で提供可能です。また、データには給水管は含まれず、配水管のみとなります。
4	3	調査条件と検証方法	福岡市から提供可能なデータについて、漏水履歴は2015年以降のデータを提供いただくことは可能でしょうか。	漏水履歴については、2015年以降のデータ（配水管及び給水管漏水データ）を提供いたします。
5	4	提案内容及び書式等	実施体制における「リスク」とは、具体的にどのようなリスクについて提案書に記載することを想定されていますでしょうか。	実証実験の継続が難しくなるようなリスクへの対応を想定しております。（例：不測の事態で作業者が不在となる等）
6	6	実証実験の評価	<別紙2>に記載のオプション機能に関する評価の対象は提案内容でしょうか、あるいは実証実験期間内での機能実装までを想定したものでしょうか。	オプション機能については、本実証実験期間内で機能実装までできているものを評価対象といたします。
7	3	別表1	応募事業者の「提案実証実験で得られた成果の検証」について、検証は福岡市の役割と理解しておりますが、正解データを提供頂いて事業者側でも検証作業を行うということでしょうか。それとも福岡市の検証作業を支援する役割になるのでしょうか？	検証作業は基本的に福岡市主導で行いますが、応募事業者様から漏水調査結果(成果報告書)を提出いただいた後に、福岡市の調査結果も開示いたしますので、検証作業の支援をしていただきたいと思いますと考えております。
8	2	実証実験の内容	パイロットエリア（面積：約2km ² ・エリア内の配水管延長：約50km）の面積と配水管延長は市街地、山間部、臨海部の合計値でしょうか？もしくは、それぞれの地域の値でしょうか？	1つのパイロットエリア（面積：約2km ² ）の中に市街地、山間部、臨海部すべてが含まれております。